

アイデア・意見を募集中

「市民提案制度」は、市民の皆さんの声を市政に反映するため、日頃から考えているまちづくりや市政全般に対するアイデア・意見などを、自由に提案いただく制度です。

**市長が目を通し
提案者へ回答**

令和4年度は、132件のアイデアや意見などが寄せられました。その内容は、市の施策やまちづくりの手段、行政サービスの向上や改善など様々です。分野別の集計結果は、下の表のとおりです。

お寄せいただいた提案は、全て市長が確認し、市の担当課が責任を持って提案者へ回答します。

提案するときは、住所、氏名、電話番号などを必ず記入

してください。
※提案の内容は自由ですが、個人・団体などの誹謗中傷は受け付けません。

提案は「はがき」や「メール」などで

▼はがき 今月号の「広報すかがわ」に折り込んだ提案用

▼FAX (75)7117



市民提案制度

秘書広報課 (88)9112

紙に意見などを記入の上「市民の声箱」(設置場所は提案用紙に記載)に投かん、または郵送

▼メール 市ホームページの「市民の方」→「市政情報」→「意見・提案」→「市民提案制度」から

●分野別集計表 (単位:件)

提案内容	令和4年度	令和3年度
市の施設(道路・公園以外)	29	36
市の施策(まちづくり)	22	25
公園	18	15
道路	14	18
観光	10	9
日常生活	9	2
教育	8	1
福祉	4	7
行政システム	4	10
環境問題	4	9
新型コロナウイルス	2	12
農林業	0	1
その他	8	20
合計	132	165

処理の状況	令和4年度		
	実施済み	実施予定	
	実施済み	29	53
	実施予定	9	7
	実施に向け検討	6	11
	長期的に検討が必要	29	21
実施困難	31	20	
その他(質問など)	28	53	



since 2010 商工課 (88)9142

市工業製品認定制度

「made in 須賀川」を発信しませんか?

市では、市内に事業所のある企業が製造する工業製品を市が認定・公表し、市内外へ広く情報発信をすることによって、製品の販路開拓などを側面から支援する「市工業製品認定制度」を設けています。皆さん自慢の製品の応募をお待ちしています。

工業製品を随時募集中

応募資格 市内に本社または事業所を営んでいる製造業
対象商品 次の全ての要件に該当する製品

- ▼市内で生産された工業製品であること(医薬品、農水産物、飲食品などを除く)
- ▼中間製品(単独で使用可能な半製品)または最終製品であること
- ▼自社製品であること(生産工程の一部を外注などにより行う場合も対象)

※申請から認定までは概ね1カ月程度掛かりますので、令和5年度に認定を受ける場合は、令和6年2月15日(木)までに申請してください。
その他 認定を受けた企業な

令和4年度は1社1製品を認定

令和4年度は、1社1製品を認定し、市認定工業製品は合計で31社82製品になりました。



市工業製品認定制度

どが希望するときは、認定製品本体、包装、紹介のための印刷物などに「認定ロゴマーク」を表示して使用できます。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

鋼製金具(須田製作所)

主な特徴 官公庁、学校、病院などの建具として使用されているだけでなく、防火設備として強度、耐火性、耐震性に優れています。



地元特産品で学生生活を応援!

本市出身の学生に地元特産品などを贈る「須賀川市ふるさと学生エール便」事業を行っています。

対象 次の全てを満たす人

- ▶平成17年4月1日以前に生まれた人
- ▶大学、短期大学、大学院、専門学校、高等専門学校、専修学校などに在学中の学生
- ▶本市に住民票がある学生、または保護者が本市に住民票がある市外居住の学生(6月1日現在)

内容 「須賀川産米5kg」または「パックごはん15個」のいずれかと「地元産品の詰め合わせ」をプレゼント

申請期間 8月9日(水)まで

申請方法 「かんたん申請・申込システム」または商工課に提出

☎商工課 (88)9143



かんたん申請・申込システム

令和5年度文化センター自主事業
ANRI LIVE 2023 45th Anniversary
Circuit of Rainbow 福島公演

「オリビアを聴きながら」「悲しみがとまらない」「CAT'S EYE」などで知られる杏里さんの透明感あふれるボーカルと洗練されたシティポップの数々を、心ゆくまでお楽しみください。

日時 9月10日(日) 午後4時30分(開場:午後3時30分)

会場 文化センター「大ホール」

入場券(全席指定) 前売り6,000円、当日6,500円
※未就学児は入場不可

その他 入場券は、6月15日(木)から文化センターほか各プレイガイドで販売

☎文化センター (76)7777



歴史民俗資料館夏季企画展
「資料からみる戦争」展

須賀川市収蔵の民具コレクションの中から、戦争に関する資料を紹介する企画展を開催します。

戦時下を生き抜いた人々の暮らしと歴史

日本では、明治期から昭和にかけて戦争の歴史が続きます。日清戦争、日露戦争、太平洋戦争と相次ぐ戦争の中で、多くの兵士が死傷し、銃後[※]を女性や子どもたちが守っていました。

今回の企画展では、戦時中に実際に使用していた身近な生活用品などの民具から、戦時下の統制と節約の中で生き抜いた人々の暮らしや戦争の歴史を辿ります。

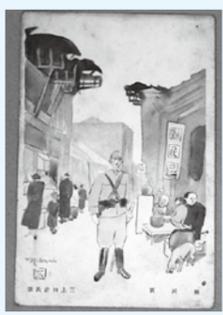
※銃後 直接の戦場ではない、後方支援など

期間 7月3日(月)~9月1日(金) **開館時間** 午前9時~午後5時

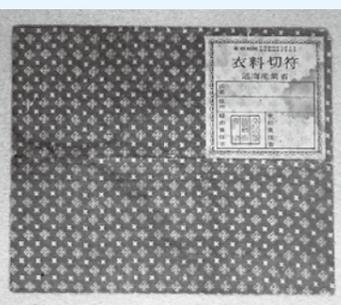
休館日 土・日曜日、祝日

主な展示資料 日章旗寄書、出征職、^{のぼり}衣料切符、検閲印入りはがき ほか

☎歴史民俗資料館 (67)2030



検閲印入りはがき



衣料切符